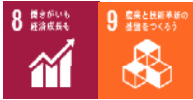


令和3年9月17日



市政記者クラブ様

経済局イノベーション推進部
スタートアップ支援室
担当：鷺見^{すみ}・加藤 電話：972-3046



ナゴヤ イノベーション ゲートウェイ
令和3年度「NAGOYA INNOVATION GATEWAY」
第2回目のイベントを開催します！

名古屋市では、スタートアップ・イノベーション拠点間の連携や拠点間を活用する企業等の共創を促進することを目的とした「NAGOYA INNOVATION GATEWAY」を実施しております。このたび、第2回目のイベントを以下のとおり開催いたしますので、お知らせします。

記

- 1 タイトル** 社会課題解決型スタートアップの新潮流
～ユニコーンに限らない「ゼブラ」という成長モデル～
【概要】 社会課題解決型スタートアップの新潮流に関する講演や欧州における社会課題解決型スタートアップの歴史と社会起業家精神に関する講演のほか、当地域のスタートアップピッチ及び田淵氏による公開メンタリングを行います。
【講師】 株式会社 Zebras and Company 共同代表 田淵 良敬 氏
IE 大学 ソーシャルイノベーションディレクター&アカデミックリード
Concepción Galdón 教授（録画配信）
- 2 日時** 令和3年10月15日（金） 午後7時00分から午後9時00分まで
- 3 場所** オンライン開催（ZOOM ウェビナー）
- 4 対象** 起業家、コミュニティマネージャー、起業家支援者等
- 5 定員** 100名（先着順受付）
- 6 参加費** 無料
- 7 申込み** 専用Webサイトから10月14日までにお申込みください。
URL <https://gateway-5.peatix.com/>
- 8 その他** 取材を希望される場合は、前日の10月14日（木）17時までに、スタートアップ支援室までご連絡ください。

(参考)「NAGOYA INNOVATION GATEWAY」について

■趣旨

名古屋市では、なごのキャンパス、イノベーターズガレージや Nagoya Musubu Tech Lab などの拠点の運営がはじまり、スタートアップ・イノベーション創出の機運が高まっています。この機運をより一層盛り上げていくために、拠点間の連携を図り、共創を促進していくことが必要です。NAGOYA INNOVATION GATEWAY では、拠点間を有機的に結び付ける役割を持つ「名古屋市共創促進コーディネーター」を設置し、イベントの開催等を通じて、拠点間連携や人材・ナレッジの相互交流を活性化させ、企業同士が共創し、スタートアップが成長しやすい環境を整えていきます。

■共創コーディネーター

1. 役割

- ・各拠点を訪問して情報収集・共有を行い、拠点間や企業間の連携を促進します。
- ・各拠点のコミュニティマネージャーのナレッジ共有を行い、相互に成長する仕組みを構築します。
- ・各拠点を広く周知するための情報発信を行います。

2. 氏名等

株式会社 UNERI 代表取締役 河合将樹

略 歴:1995 年愛知県生まれ。自身の経験から、挑戦する人が賞賛される文化をつくりたいと考え、令和 2 年、株式会社 UNERI を立ち上げた。令和 2 年 2 月には、延べ 500 名が参加した東海最大規模の起業系カンファレンスを企画・運営するなど、豊富な起業家ネットワークを日本中に持っている。

